



# とどまっ

椴法華中学校

生徒指導通信

令和4年 2月 4日

第15号

## 「大寒⇒一年で一番寒い日」

2月に入り、寒い日が増えてきたように思います。校舎内に居ると暖房で温かい教室での学習になるので、あまり寒さを感じないかと思えます（残念ながら、体育館での授業は寒いです…。動くから体が温まるでしょ？みたいな事を言っている人が正直恨めしく思うくらい体育館は寒いです。前澤さんに言って、宇宙旅行の前に体育館の暖房設備を購入して欲しいくらいです…）が、外気温はかなり冷え込んでいます。



登下校の生徒の様子を見ていると、気温に適した服装を心がけていると思えますが、ですが、たまに「それは…ちょっと…」と思う時もありますので、自分の健康を考えるとという行動に期待しています。（首元を暖めると良いつて昔は言っていたように思いますが、今はどうなのでしょう？）

オミクロン株の影響で、感染者数が毎日のように過去最大…という言葉を耳にします。インフルエンザがそうですが、コロナも寒い時期に流行するのかもしれませんが。現在の状況を考えると、誰が感染しても不思議ではないので気をつけていても感染するのかもしれませんが。学校では継続的に行っている消毒活動の徹底と、うがい・手洗いの徹底を引き続き行っていきたいと思えます。もちろんですが、換気を行うために扉・窓等の解放も行いますので、寒さ対策という部分も頭の中に入れて学校生活の準備をしていきましょう！

## 〇あなたは日々『感謝』していますか？

⇒普段の生活を過ごしている内に忘れがちになるのが「感謝」する気持ち。自分も感謝しながら生活しているか？と言われたら、なかなか口に出して感謝はしていないと思えます。ただ、周りの人の気持ちを考えるという時間が、毎日少しの時間でも考えられたら「心豊かな毎日」を過ごすきっかけになると思えます。

保護者の世代かと思えますが、ダンスポータルグループのMAXのMINAさんの中3の娘の事を書いた記事が印象に残っていますので、紹介します。

今では、私も母になり、お弁当をつくる機会が増えました。子どもが幼稚園に通い始めての初めてのお弁当。何を入れたら良いのか？どのくらい食べられるのか？具材も量も本当に悩みました。

息子は偏食、娘は少食…。週に1回程度のお弁当でしたが、毎回苦労したことを思い出します。

そんな子ども達も高校生になると、本格的なお弁当作りの生活が始まります。私にとって毎日お弁当を作る生活が始まるのです。朝早く起きてお弁当の支度をする日々に突入！息子の偏食は相変わらずでしたが、少食だった娘は、しっかりと食べてくれるようになり、毎日メニューを考えるのが楽しくなりました。

そんな中、仕事で1ヶ月家を空けた時に事件は起きました。

息子は高2、娘は中3。いない間のお弁当作りに手を上げてくれたのが娘でした。娘の負担を軽くするために1週間のメニューを考え、「このメニューを4回繰り返して！」と言うメモを冷蔵庫に貼り仕事に行きました。

その夜、娘から電話があり「もうやだ！みんな自分勝手にイライラする～私だってお弁当作って、朝ご飯作って、学校行って部活動の練習でクタクタなのに帰ったら『お腹すいたからご飯！』って言うんだよ！もう嫌だ！ママは毎日良くやってるね～！」と言われました

大爆笑して話を聞いていたら、夕食の写真が来たので見たらまた爆笑…



こんな内容の日常生活の記事でした。

とても深いです！普段何気なくやってくれていることでも、自分が代わりに行う事で、その人への感謝する気持ちが芽生えてくる。

普段の家庭生活・学校生活の中で、感謝するような内容ってたくさんあると思えます。自分の中で“当然”と思っている、周りの支援をたくさんもらっていると思えます。心豊かな人間に成長するために「感謝」する事を実践してみてもはどうですか？